

普通
せん茶
の部

農林水産大臣賞に洞さん

かぶせ茶
の部

近畿農政局長賞に グリーンティ土山・藤村さん

県荒茶品評会

平成21年度の滋賀県茶振興大会が10月21日、JAこうかで開催され、先の第34回県荒茶品評会で受賞が決まった各賞の表彰式が行われました。

同品評会では出品されたせん茶の部の113点、かぶせ茶の部71点を厳正に審査、普通せん茶の部では、1位(農林水産大臣賞)に洞重則さん(信楽町)が、またかぶせ茶の部では、1位(近畿農政局長賞)にグリーンティ土山の藤村春樹さん(土山町)が選ばれ、茶振興大会で表彰を受けられました。また、県知事賞や県議会議長賞などの表彰も行われました。

大会には、中嶋市長も出席、受賞された皆さんへのお祝いと当市を代表する特産品“近江茶”に寄せる思い、さらには茶生産業者の皆さんには今後のご活躍に期待する思いをあいさつの中で伝えました。



▲会場内に展示された入賞のお茶を手にする市長



▲かぶせ茶で1位を受賞された藤村さん



▲普通せん茶で1位を受賞された洞さん

秋の褒章

受章おめでとうございます

平成21年秋の褒章で、市内から2名の方が受章されました。



黄綬褒章

隠岐

公史氏

(甲賀町隠岐)

昭和33年以来50年余りの永きにわたりバス事業に従事されています。昭和62年に滋賀バス株式会社を設立、平成2年からは代表取締役社長として地域公共交通の発展に努めてこられました。
車社会の到来により路線バスの休廃止が進む中、関係自治体にコミュニティバスの運行を提案し、その実現に尽力、生活交通の維持確保に寄与されました。



藍綬褒章

うえだ

和生氏

(信楽町上朝宮)

昭和53年の入団以来、地域に愛され信頼される消防団の育成に努力し、自ら先頭に立って団員の指導・教育にあたってこられました。
平成3年の信楽高原鐵道事故の際には、突然の事故故にもかかわらず、同僚の士気を鼓舞しながら救助活動にあたられました。また、5町合併による甲賀市消防団の誕生に大きく貢献されました。

日中韓の観光 交流を促進

土山SAで当市の魅力を紹介

日本と中国と韓国の3か国で、観光交流強化や東アジア地域への観光客誘致に関する連携を話し合う「日中韓観光サミット(日中韓観光大臣会合)」が毎年秋に各国持ち回りで開催されています。

4回目を数える今回は、本国滋賀県を含む中部地域で関係行事が10月17日から21日まで開催されました。20日には、会合関係者らが滋賀県を視察。一行は、次の訪問地である三重県に向う途中に新名神高速道路の土山サービスエリアに立ち寄りしました。

当市の魅力を紹介する絶好の機会にしようとして、甲南町観光協会の皆さんらが特設のテントを設置。甲賀忍者やマスケットキャラクターの「にんじゃえもん」らが出迎え、市の特産物であるお茶や黒影米おこわ、手裏剣をプレゼント。短い時間ではありましたが、日本文化の良さがPRできたようです。



▲横断幕を掲げて一行を歓迎



▲甲賀忍者から特産物のプレゼント